

第5回 訓練シナリオ開発ワーキンググループ議事概要

1. 日時：令和2年6月18日 13:00～15:00
2. 場所：原子力規制庁 ERC
3. 出席者
原子力規制庁
山形緊急事態対策監
緊急事案対策室 古金谷室長、児玉企画調整官、宮地専門官、岡村係長
(以下、テレビ会議システムで参加)
北海道電力株式会社
原子力事業統括部 原子力安全推進グループ 主任 他6名
東北電力株式会社
原子力部 原子力業務 課長 他3名
東京電力ホールディングス株式会社
原子力運営管理部 課長 他4名
中部電力株式会社
原子力部 防災・核物質防護グループ 副長 他1名
北陸電力株式会社
原子力部 原子力防災チーム 統括 他5名
関西電力株式会社
原子力事業本部 危機管理グループ マネジャー 他3名
中国電力株式会社
電源事業本部(原子力運営グループ) 副長
四国電力株式会社
原子力本部 管理グループ グループリーダー 他11名
九州電力株式会社
原子力発電本部 原子力防災グループ グループ長 他8名
日本原子力発電株式会社
発電管理室 警備・防災 Gr GM 他1名
原子力エネルギー協議会
副長
4. 議題
議題1 令和元年度Ⅰ型訓練シナリオについて
議題2 令和元年度Ⅱ型訓練実施結果について
議題3 平成30年度Ⅰ型訓練シナリオの各社反映状況

5. 議事要旨

議題1 令和元年度Ⅰ型訓練シナリオについて

令和元年度Ⅰ型訓練（発電所の指揮者の判断能力向上のための訓練）のシナリオについて実施状況を確認した（資料1）。

○PWR（伊方発電所、高浜発電所、川内原子力発電所）

- ・令和元年度は、令和元年度Ⅰ型訓練シナリオについて基本シナリオ、詳細シナリオ及び評価チェックシートを作成した
- ・令和元年度Ⅰ型訓練シナリオによる訓練実施は、新型コロナウイルス感染症対策等のため延期となっており、令和2年度中の実施を計画する

○BWR（柏崎刈羽原子力発電所）

- ・令和元年度は、BWRのⅠ型訓練の試行として、柏崎刈羽原子力発電所でシナリオを作成し訓練を実施した
- ・新型コロナウイルス感染症対策のためワーキングメンバーは訓練に参加せず、後日、ビデオ録画による評価を実施し、訓練報告会までに良好事例及び改善事項等を取りまとめる

本日の確認した内容をまとめ、訓練報告会で報告することとした。

議題2 令和元年度Ⅱ型訓練実施結果について

令和元年度に実施したⅡ型訓練（現場対応能力向上のための訓練）について、現場の対応・判断に対して得られた知見、訓練において観察された良好事例、今後の対応などの実施結果を確認した（資料2）。

また、志賀原子力発電所の実施結果として、負傷者発生のマルファンクションに対する本部判断について分析した結果の説明があった。

本日の確認した内容をまとめ、訓練報告会で報告することとした。

議題3 平成30年度Ⅰ型訓練シナリオの各社反映状況

令和元年度に実施した平成30年度Ⅰ型訓練シナリオの各社での実施状況について、指揮者の対応・判断に対して得られた知見、訓練において観察された良好事例、今後の対応などの実施結果を確認した。加えて、Ⅱ型訓練の良好事例等の各社反映状況も確認した。（資料3）

その他

令和2年度について、以下の実施方針を確認した。

(1) Ⅰ型訓練

○令和元年度シナリオ

- PWR : ・新型コロナウイルス感染症対策のため延期となっていたが、令和2年度中に九州電力、四国電力、関西電力で実施する。
- ・その他の社は、自社等のシミュレータ用にカスタマイズし、当該シナリオによる訓練の実施に努める。
- BWR : ・東京電力ホールディングスにおいては、自社シミュレータへの展開を行い、今回の訓練プレイヤー以外のプレイヤーによる訓練を実施する。
- ・その他の社においては、設備等の違いを考慮したシナリオを検討した上で、自社等のシミュレータ用にカスタマイズし、当該シナリオによる訓練の実施に努める。

○令和2年度シナリオ

- PWR : ・令和2年度シナリオについては、令和元年度シナリオの実施状況を踏まえ検討する。規制庁を含めてシナリオを検討する。
- BWR : ・令和2年度シナリオの検討及び訓練の実施を計画する。
- ・シナリオ選定に当たっては、炉心損傷防止を目指すシナリオに限らず、炉心損傷後の格納容器破損防止を目指すシナリオ（外部への影響をどれだけ抑えるか）も考慮する。

(2) II型訓練

令和2年度も2社で実施する方向とし、実施事業者、訓練テーマ及び実施時期について訓練シナリオ開発ワーキンググループで検討を進める。

(3) 今後の訓練シナリオ開発ワーキンググループについて

令和2年度の訓練シナリオ開発ワーキンググループのなかで、ワーキンググループの在り方や訓練の効率化などについて議論を進めていく。

(4) その他

I型訓練及びII型訓練の訓練実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策（他社の訓練評価の方法としてビデオによる評価を行うなど）を考慮する。

以上